

2022 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	働く者のメンタルヘルス相談室
活動テーマ	学校防災の成果紹介と交流の場を通して、子どもたちから地域の大人へ伝える防災の広がりを作る



大東市市民ギャラリー



神戸学院大学防災女子



大東市市民ギャラリー



学校防災教育講演会

7月9日午後5時「大東水害50年 防災展」が無事終了しました。延べ180人が見学。展示パネルの中で一番人気は、当時の浸水の様子を写した写真でした。被災地の野崎から来たおばあちゃん3人と運転手を務めた男性の4人組と話をしました。大東水害の経験者であるが、水害訴訟には参加していない人たちです。当時の写真をととても喜んでくれた。展示会開催を感謝されるのは嬉しい。ほかにも北条や、泉町で被災した人も来てくれました。180名の見学者の大半は大東市の広報の市民掲示板によるもので、次いで朝日新聞や、産経新聞の折り込みチラシを見てこられた人もあります。堺の金岡南中からは生徒と卒業生22名と先生1名が参加。開催日が3日間での成果でした。今回は防災の一般的な啓蒙でなく、地元の災害を掘り起こすことで、体験者とその周りの人の気持ちに触れることができました。金岡南中の防災活動紹介パネルや、神戸学院大学「防災女子」のポスター、大東市歴史民俗資料館のポスター、地元有志による「大東の昔の写真展」も同時に展示しました。大阪府柏原市歴史資料館からは、大和川付け替えの立役者、中甚兵衛の肖像画などの転載許可をいただきました。毎日新聞から有償で許諾を得た写真も掲載しました。学校防災に関連した講演は諏訪清二さんと奥田雅史さんをお願いしました。救命ブースも見学者の子供を巻き込み有意義でした。最終日の学校防災の講演の準備や片づけはすべて金岡南中の生徒がしてくれました。おかげでとても早く片づけることができました。ところが片づけが終わった後、来館された人からクレームが出ました。まだ閉館時間でないので閉めてしまったことへの抗議でした。幸い急な土砂降りがあり、写真はまだ会館内にありました。ので、梱包を解き床に写真を並べて見ていただきました。クレームという形でしたが、写真への強いニーズを感じました。2023年2月8日から12日まで大東市主催の防災展に過去3年間の防災活動紹介パネルを展示しました。